



スピリット 常中魂

平成29年 1月10日 NO.55

〒311-1114 水戸市塩崎町1016
TEL029-269-2116
FAX029-269-3160
Mail tunezumi-j@magokoro.ed.jp

3年生実力テスト実施

本日第3学年の生徒たちは、実力テストに臨んだ。

このテストによって冬休み中の努力の結果が問われる。

結果はどうか、今のところ分からないが、テストを受ける3年生たちの姿は、立派だった。若者が、何かに真剣に取り組む姿は、美しく清々しい。

テストが始まる前に、幾人かの生徒と話をした。話した生徒たちは、「この冬は頑張ったんですよ。」と語ってくれた。

いよいよ受験本番。全員が希望をかなえてくれることを望んでいる。



アクティブラーニングに学ぶ英語学習

英語科は、生徒が主役となる活動を学習に取り入れている。いわゆるアクティブラーニングによる学習といえる。

二年生たちは、『観光パンフレットをつくらう』という学習を行っている。水戸の名所地の観光パンフレットをつくり、紹介するという学習だ。

学習の最初に、観光パンフレットをつくる際の条件が、須田教諭から示される。

- 一 四人一組のグループで作成する。
 - 二 一人一つ以上のおすすめスポットを担当する。
 - 三 班で四つ以上のスポットを紹介する。
 - 四 一つの紹介は、四文以上とする。
 - 五 文字と絵（写真）を使う。
 - 六 大きな紙一枚に入るようにまとめる。
 - 七 みんなの前で発表する。
- このような条件の説明を受け、生徒たちは、活動を始めた。

どの班も、まずは誰がどこを紹介するかを決めていた。例えば、千波湖・美術館・水戸駅・大串公園や、偕楽園・弘道館などの紹介がされるようだ。

語学の学習は、表現する内容が大切だとよく言われる。この学習のよいうに、何を表現したいのかという明確な意志をもてれば、学習効果の高

まりが期待できる。この学習に対し、生徒たちは次のように述べた。

Kさん・このように活動がある勉強の方が楽しいです。しかし、きちつと内容を考えなければならぬので、実は難しい（内容が濃い）と思います。

Tさん・皆の意見が聞けるという点がよいところだと感じます。英文を考える上でも、自分で考えるだけでなく友達の見聞を聞いて、「ああこういうふうによくんだ」と、納得できる点がいいと思います。

生徒の受けも上々のようだ。



班で協力しながら、パンフレットを作成する